

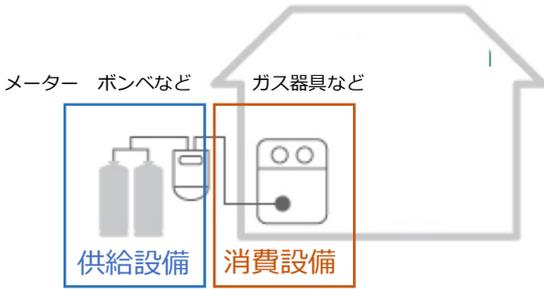
LPガス家庭用周知文書

安全の為にご家族の皆様でお読みください。
法令により2年（または1年毎）に一度配布しています。



コプロ 緊急連絡先
0120-10-3219

設備の区分と点検調査について



供給設備 容器からメーターまで。弊社にて責任を持って管理します。
消費設備 法律上の管理はお客様にございますが、安心して弊社にお任せください。

法令に基づき、以下の点検を実施していますので、ご協力をお願い致します。

ポンベ交換時

または検針時の月1回以上

1年に1回

安全性の低い器具を使用

4年に1回

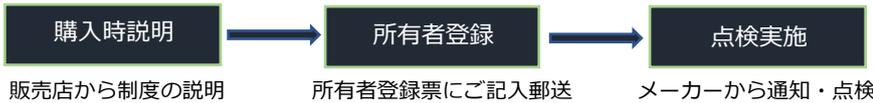
一般のお客様

点検の結果、不備がございました場合には、安全の為、速やかな改善にご協力ください。

長期使用製品安全点検制度について

2009年4月から、スタートした制度です。経年劣化による重大事故の恐れのある右記の製品を特定保守製品に指定し、点検を促す事で事故防止につなげるものです。

【点検までの流れ】



販売店から制度の説明

所有者登録票にご記入郵送

メーカーから通知・点検

【特定保守製品】



屋内式ガス瞬間湯沸器



屋内式ガスふろがま

- ・石油給湯器
- ・石油ふろがま
- ・FF式石油ファンヒーター
- ・ビルトイン式電気食器洗機
- ・浴室用電気乾燥機

コンロなどの使用について

- ・ガスは空気よりも重いので、漏れると低いところに滞留します。
- ・ガス機器の近くに燃えやすい物を置かないでください。
- ・やむを得ずその場を離れる際は、火を消して安全確認をしてください。
- ・点火時には、特に着衣への着火にご注意ください。
- ・ゴム管は時々点検し、ひび割れや焦げが無いか確認してください。
- ・必ず「LPガス用」のガス器具をご使用ください。



正常な炎



不完全燃焼

Siセンサー付きコンロ



バーナーの中心部の円柱型の出っ張りがSiセンサー。フライパンや天ぷら油の異常な温度上昇を防止して、火災を防止します。新しい商品には全て付いています。

換気が必要なガス器具

室内で吸排気をする以下のようなガス器具をご使用の場合、換気に十分気を付けてご使用ください。

湯沸器



- ・排気フィンの目詰まり確認をしてください。
- ・シャワーとして使用しない
- ・炎が赤い場合、すぐにご確認ください。点検致します。

屋内式で煙突があるふろがま



- ・キッチンの換気扇と同時使用すると排気が逆流し、室内に流入する事がありますので、大変危険です。
- ・吸気口を物でふさがないでください。
- ・煙突が鳥の巣などでふさがっていないか点検をしてください。

不完全燃焼防止装置付をご使用ください。

弊社では、屋内式湯沸器、屋内式ふろがまの撲滅運動を行っています。より安全性の高い「屋外式」をお勧めします。



屋外式

リモコン



ガストーブ

ガスファンヒーター



1時間に1~2回程度、換気をしてください。

安全性を高める機器類

マイコンガスメーター



- ・ガス漏れを監視
- ・消し忘れを監視
- ・地震を監視
- ・ガスの圧力を監視
- ・ガス流量を監視
- ・その他

ガスセキュリティー

監視んクン
Gas Security System



マイコンガスメーターが発見した異常を、電話やネット回線にて自動通報（設置推進中）

ガス漏れ警報器



ガス漏れを発見すると警報音でお知らせ
全戸設置が目標です

CO 警報器



一酸化炭素を検知すると警報音でお知らせ
特に業務用にお勧め

ガス放出防止機能



地震などにより、ガスボンベが転倒しそうになると、ホースの付け根で自動的にガスを停止
全戸設置済み

大規模災害や大地震の時には

まずは身の安全を確保

揺れが収まってから、ガス栓などを閉めてください。



慌ててコンロを消す必要なし

マイコンガスメーターにお任せを



自動的にガスをストップ

震度 5 以上の地震の時にガスを
使用していると、自動的に STOP

マイコンガスメーター



復旧活動

点検後、「使用可否」などの結果を玄関に貼りつけさせていただきます。
(ご不在時)



ガスの臭いがする、ガス漏れ警報器が鳴ったら

ガス器具を使用しない・ガス栓を閉める



窓を開けて、ガスを外へ追い出す



気中のガス
度を下げます

ガスボンベのバルブを閉める

可能であればご協力ください

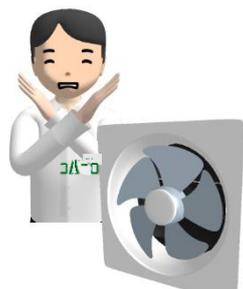
水道の蛇口と同様です



火気は絶対に使用しない



コンセントを抜き差ししない



換気扇などのスイッチを入れない



ライターなどを使用しない

- ・ヘアースプレーや殺虫剤にも L P ガスを使用していますので、警報器が作動する事がございます。
- ・ L P ガスは元々無臭で、人が感知しやすいよう着臭してあります。空気中のガス濃度が一定の範囲でないと臭いだけがするだけで、着火はしませんが、油断をせずにおかしいなと感じたらすぐにご連絡ください。